

Road to かみあり in MASUDA サイクルロードレース

兼 2026 国民スポーツ大会島根県選考会

選手・観戦者向け〈テクニカルガイド〉Ver.5.3

〈共通確認事項〉

1. 会 場 島根県益田市大草町 北仙道・種地区周回コース

- (1) 北仙道公民館前を発着点とする北仙道・種地区特設周回コース（左回り）1 周 14.2km
（2030 かみあり国スポ自転車競技ロードレースコース予定）
- (2) 大会本部 北仙道公民館周辺 / 競技本部 S/F 地点テント

2. 大会日程とレースクラス

日 程

7 月 5 日（日）	時間	場所
参加者駐車場オープン	8:00～	駐車場説明図参照
選手受付時間	8:30～9:20	北仙道公民館受付テント
サインシート・ドレスチェック	9:10～9:45	北仙道公民館受付テント付近
立哨配置完了	9:20～	コース全般
コース規制	9:30～	コース全般
選手スタートライン集合	9:45～	S/F ライン
選手権スタート	10:00	S/F ライン
スポーツクラススタート	10:01	S/F ライン
コース規制解除	12:20～	コース全般
表彰式	13:00～（予定）	晴天時北仙道公民館グラウンド 雨天時北仙道公民館体育館

レースカテゴリ、レース距離

クラス	スタート	距離（周回数）	参加人数
選手権クラス	10：00	14.2 km×4 周＝56.8km	50 人
スポーツクラス	10：01	14.2 km×2 周＝28.4km	46 人
女子クラス	10：01	14.2 km×2 周＝28.4km	4 人
U15 クラス	10：01	14.2 km×1 周＝14.2km	5 人

3. 受 付

ア 受付は 7 月 5 日（大会当日）北仙道公民館受付テントにて 8：30～9：20

イ 各選手は競技者ライセンスを持参し、携行すること。

ウ ゼッケン、計測チップを受付で配布する。

4. 会場使用

当日、施設利用は 8:00～

(1) 駐車場・トイレ（別紙会場周辺図参照）

ア 駐車場は指示されたエリアを使用すること。（駐車場説明図参照）レース中にコースへ移動することはできない。

イ トイレは、北仙道公民館正面玄関横を使用できる。 体育館トイレも使用可能

ウ 自転車の保管場所は設置しない。また、前日からの場所取りのための荷物の置き放し等はしないこと。

エ ゴミは各自が持ち帰ること。

(2) コース下見 9:30 コース規制までに終えること

ア 参加選手は、コース下見の際は交通規則ルール、マナーを遵守して、必ずヘルメットを着用すること。また、並走等、他の一般通行車両の妨げとなるような走行はしないこと。

イ 監督・コーチは、コースの注意箇所、交差点等について安全指導を行うこと。また、伴走する際は一般車両の妨げにならないよう注意すること。コース注意箇所について十分に確認しておくこと。（別紙コース注意箇所参照）

ウ 下見中の事故等は当事者どうしで解決すること。主催者はその責任を負わない。

5. 医療救護

※別紙【救急体制について】を併用参照

(1) 大会当日のみ競技本部付近に救急車両を配置し救護所とする。

(2) 応急処置までおこなう、その後は参加者の対応とする、事故に対して主催者は責任を負わない。

(3) 医療機関での治療は自己負担となるので、必ず健康保険証を持参すること。

〈大会特別規則〉

コミセール・パネル

久野 志延 (PCP)、永井 伸次、岡田 真

1 競技規則

- ・2026 年 JCF 規則、大会特別規則及びコミュニケによる通知に従って競技を運営する。
(選手権クラス)

2 選手の装備について

選手権クラス出場選手について

(1) ユニフォーム

- ・予め登録された所属（県選抜、学校、所属チーム）のユニフォームの着用を原則とする。
所属チームがなく、チーム以外で市販のウェアを着用する際は、コマーシャルのない無地に近いものを使用すること。
- ・レッグウォーマー、タイツの使用は原則禁止。ただし、悪天候によりアームウォーマーの装着を認める場合がある。
- ・ソックスとオーバーシューズは踝の中心と腓骨頭中心の間の半分の距離によって定義された高さ以上に及んではない。
- ・レース中はユニフォームの表示やゼッケンを隠すような衣類を着用してはならない。雨具は透明あるいはユニフォームと同じ外観のものを使用すること。

(2) ヘルメット

- ・JCF 公認ヘルメット、もしくは JKA 認定品（競輪用）を装着すること。レース中のみならず、練習中または移動時も必ずヘルメットの着用すること。
- ・頭部保護のため、あご紐を適切な長さに調整して固定すること。

全クラス出場選手について

(3) ゼッケン

- ・ゼッケンを使用する。受付時に配布するので、折り曲げる等の加工することなく装着すること。
- ・ゼッケンは、後方から読み取れるように腰部に左右に 5cm 以上離して、縦に 2 枚つけること。

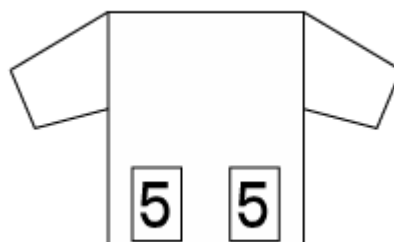
ゼッケン区別

選手権クラス 黒文字×白 地

スポーツクラス 白文字×青 地

女子クラス 白文字×赤 地

U15 クラス 青文字×白 地



(4) 使用自転車について

- ・競技規則に記載の自転車規格に調整のうえ、整備を行って参加すること。
- ・U15 選手のギア比制限はしない。(2026/3/18 JCF NEWS)
- ・ビデオカメラ等の搭載は、自転車本体に固定して使用することで許可する。
- ・走行姿勢の支障となる位置（ハンドル上部等）には設置しないこと。(別資料参照)
- ・自転車以外の衣服等への固定は禁止する。
- ・走行操作に支障がないこと、走行中に操作しないこと、他者に危険を及ぼさないこと。
- ・映像の使用に関しては、インターネット等へアップする際には個人情報への配慮を十分行う事。
- ・落車の原因、他者への誹謗中傷等選手間のトラブル等の追求等に使用しないこと。
- ・主催者が不適切と判断し削除要請した場合には従うこと。

(5) 国スポ選考対象者は「2026 国民スポーツ大会島根県選考会」の連絡事項を一読して参加する事。

3 招集、検車

(1) サインシート、計測チップ動作チェックを 15 分前までに終了すること。スタートできる状態で装備（自転車、ヘルメット、ユニフォーム、ゼッケン）でサインを行うこと。

4 スタートについて

(1) スタート時刻は、選手権クラス 10:00、スポーツクラス 10:01、女子、U15 は 10:01、スタート方法は号砲によるパレードスタートとする。（スタート後 300m 程度）

5 レース除外について

(1) 選手権クラス、スポーツクラスは北仙道公民館フィニッシュラインを関門とし、6 位選手を含む集団通過後、原則 10 分程度に通過できない場合はレース除外とする。

(2) 女子クラス、U15 クラスはレース除外を原則行わない。ただし、著しく遅れる場合（10 分程度）は除外する場合がある。

6 補給・機材交換について

(1) 補給場所はスタート 500m 付近に設ける。(別紙参照)

(2) 選手権クラスの飲食料の補給は、1 周回終了後、残り 3、2、1 周回の 3 回とする。

スポーツクラスと女子クラスは 1 周回終了後、残り 1 周回のみとする。

(3) 進行方向に対して上り坂左側に補給エリアを設ける。

(4) 飲食料の容器、ボトル、衣類など補給エリアに投棄することを認める。選手は補給エリア以外のいかなる場所でも投棄してはならない。

(5) 機材交換は補給エリアでのみ行うことができる。補給エリアに参加できるのはチーム関係者のみとする。また同チーム内選手間の機材交換は認める。

7 機材サポートについて ※選手権クラスのみ対応

(1) 移動車両（ニュートラルカー）に予備ホイールを準備する。ただし十分ではない。

(2) リアホイールは 12 速を用意する。ただし、上位選手を優先とし、その数は制限される。ディスクブレーキ付ホイールのみ準備し、ローターサイズが「フロント 160、リア 140」のみである。

(3) ホイール交換が必要な場合は、進行方向左側で受け取り自身で行うこと。提供を受けたホイールは競技終了後、受付場所に必ず返却すること。

8 フィニッシュと計時について

- (1) 計測チップおよびビデオによる計時・着順判定を行う。
- (2) 計測チップはレース終了後、招集場所へ返却すること。返却しなかった場合、実費を請求する。

9 ニュートラル・混走禁止について

- (1) 他クラスと混走しない、選手はゼッケン色を見て判断すること。

10 競技の中断、中止について

- (1) 天候の急変、救急搬送、火災等の災害が発生した場合は、レース中断、中止等を行うことがある。

11 表彰式について

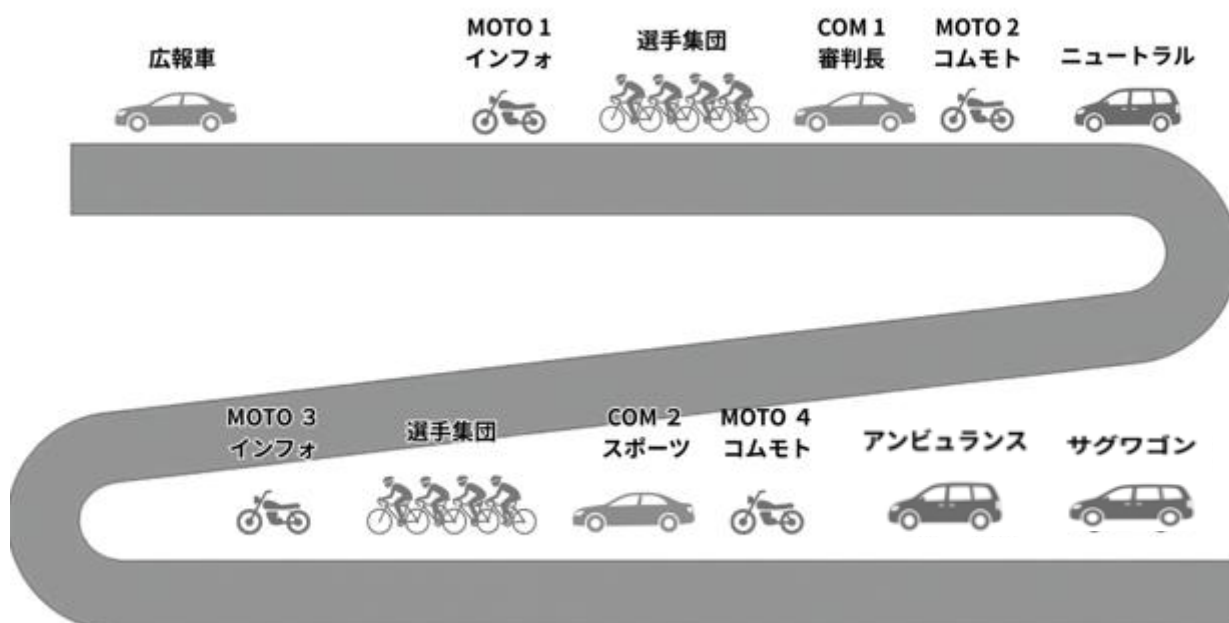
- (1) 順位確定後、晴天時北仙道公民館グラウンド、雨天時北仙道公民館体育館にて実施する。
- (2) 13:00 ごろ予定。

12 個人情報・肖像権について

- (1) スタートリストおよびリザルトは主催者 Web 等で公開する。また、メディア関係者に情報提供し、掲載される場合がある。

13 車両車列図

2026 Road to かみあり in MASUDA サイクルロードレース 車両車列図



14 スタートゴール付近（本部周り）の見取り図



15 駐車場説明

選手・ギャラリー向け



注 大型車でお越しの選手、関係者の車両については「スタッフ駐車場」へ停車ください。

※レース当日午前8時より係員が案内いたしますので指示に従って駐車してください。

参加者・関係者 予備駐車場図

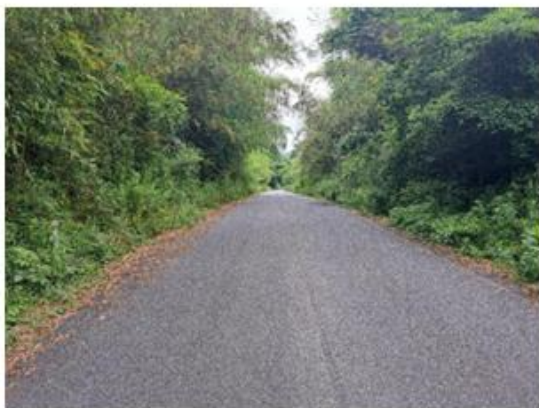


16 ロードレース中の事故対応マニュアル

※別紙【救急体制について】を併用参照

コース注意箇所

3 km 付近 山折からの長い下り



約8% 1 kmの下り坂スピード注意

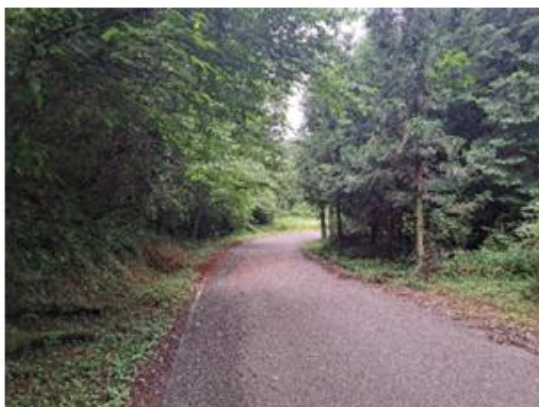
6 km 付近 種ふるさと農道入り口



曲がると道幅が狭くなる。

落ち葉で見えにくいですがコースサイドに側溝あり

6.5 km 付近 狭い下り坂



道幅が狭く、見通しの悪いカーブが続く

7.5 km 付近 県道 171 号線出口



路面が荒れており、一部漏水あり

下り坂の途中と県道出口にグレーチング

注意箇所の①～④の位置は会場アクセスマップを参照ください。

コース所在地



○がスタート&フィニッシュ地点

補給区間とリアルスタート位置



コースマップ

[凡 例]

- … コース
- … 観戦禁止区域
- … 選手走行方向
- … スタート地点からの距離
- ★ …… 観戦好ポイント



観戦について
のお願い
ご協力をお願いします。

- 自転車レースコース上・コース周辺での路上駐車はしないでください。
- 選手のスピードは時速40km～60kmと予想されコースへの飛び出し等は非常に危険ですので、観戦は必ず歩道上をお願いいたします。
- 関係車両(競技管理用のサポートカー・審判車・バイク)はコースを高速で走行します。特に子供連れ、お年寄りと一緒に皆様におきましてはご注意ください。
- 交通規制・う回・駐車場については、現場係員の指示や看板に従ってください。
- 当日は、暑さも予想されますので、脱水症予防の為にも水分をしっかりと補給してください。携帯用イスも便利です。

【救急体制について】

競技中の疾病および負傷については、主催者側で応急処置をするが、その後の治療費については 初診料より本人負担となるため、必ず健康保険証等を持参すること大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。

1. 救護本部／First aid station headquarter

北仙道公民館前 S / F 地点脇の大会本部テント横に救護本部を設け消防署関係者が待機する。

また、レース随同行の救護車状況などを審判長から情報を得てレース全体の状況を把握する。

これとは別にフィニッシュ後の負傷した選手や会場内の負傷者、熱中症の処置、場合によっては病院への搬送の手配を行う。

2. 救護車両体制／First aid vehicles

レース車列内へアンビランス（傷病対応）、選手収容車を随行させ、負傷者の安全確保と救護本部への搬送にあたる。

3. 事故・負傷者発生時について／In a case of accident

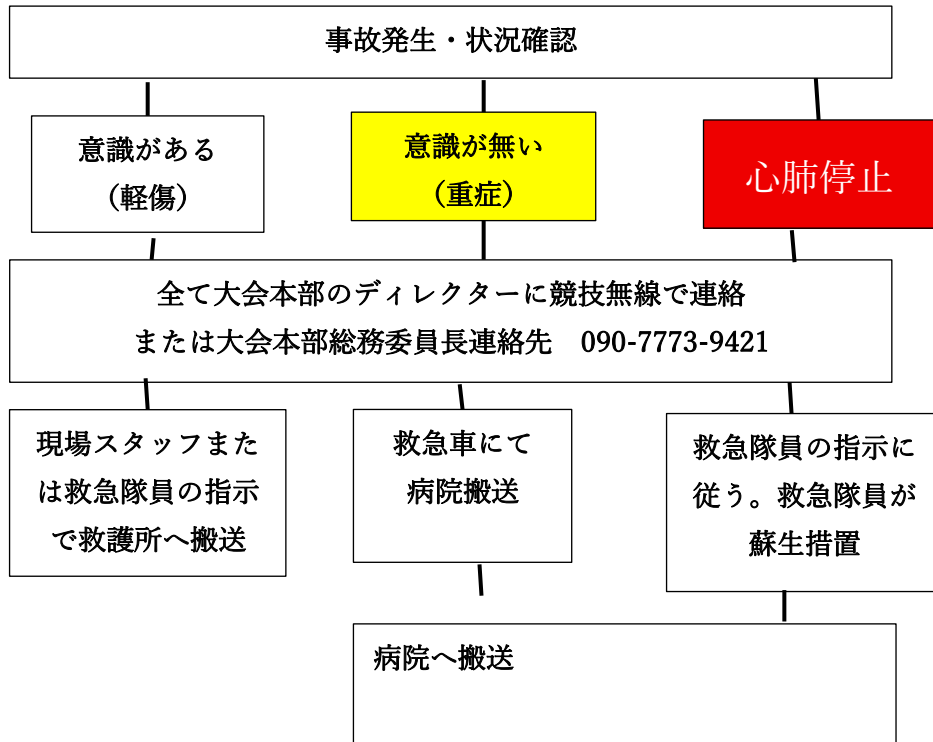
事故、負傷者発生の一報を受け現場に（アンビランス）が駆けつけ現場の競技役員・立哨員と連携し、2次被害が起きない場所を確保して、救急車と連絡を取り、緊急の場合は救急車を要請する。要請はアンビランスもしくは現場を対応するスタッフが無線で大会本部の総務委員長に連絡をとり、総務委員長から救護本部に要請する。

事故・負傷者の発生情報は常に大会本部に連絡を入れ情報共有を図る。重大事故発生時については、救護本部・警察・消防・救急病院と連絡を取り搬送などの処置をする。また、場合によってはレースを中断することもある。その場合、レースはニュートラルの状態とする。

4. 競技負傷者への対応／Treatment to injured competitors

競技者に対し医師が治療処置を行った場合でも担当医の判断でレース復帰可能とする。なお、救護所または病院搬送の場合、負傷状況に応じて（アンビランス・選手収容車）で役割分担を図る。

【病院への搬送手順】



【参考資料】

車載カメラの取付について

